



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 28 週( 7 月 10 日～ 7 月 16 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 平成 29 年度 6 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

## 手足口病警報発令中です！！

手足口病は、定点当たり報告数が終息基準値の「2.0」を下回るまで警報発令が続きます。  
手洗いを行い、感染拡大防止に努めましょう！

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	8.62	(6.12)	↑↑	↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	3.91	(6.79)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.06	(2.62)	↓	↓	→	→
4	ヘルパンギーナ	1.59	(1.26)	↑	↑	↑	↑↑
5	咽頭結膜熱	0.47	(0.88)	↓	↓	↓	↓

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆ 県内概況 ◆

手足口病の報告数は、先週よりもさらに増加しています。近府県も警報レベルとなっており、流行はしばらくの間続くことが予想されます。手足口病の原因ウイルスは複数あるため、一度感染しても再び感染してしまうことがあります。こまめに手洗いを行うようにしましょう。発症した場合には、口の中や喉の痛みから食べ物や飲み物を受けつけず、脱水症状を起こすことがあります。刺激が少なく、噛まずに飲み込めるものを取りましょう。また症状がなくなった後も、便や鼻汁などからウイルスが排泄されることがあるため、注意が必要です。ヘルパンギーナの報告が増加傾向です。ヘルパンギーナは、手足口病同様に代表的な夏風邪の一種です。手洗いを行い予防に努めましょう。

### ❖ 小児科外来情報 ❖

#### 北部地区(矢追医院)

感染症は全体としては少ないが、保育園児で手足口病の流行は続いている。熱は 38-39℃が 1 日程度あり、初期は咽頭所見はまばらな発赤が確認され、下熱後口内炎がはっきりしてくる。下肢と前腕部の水泡性発疹も同様である。数は多くないが水痘ワクチン 2 回既接種の子で水痘発症者がみられるようになっている。

#### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は多くない。

発熱、咽頭発赤の夏風邪が多い。アデノ陽性例はそう多くない。

感染性胃腸炎が小流行。嘔吐が多くノロ様、検査実施例は少なく陽性例も少ない。

手足口病が増加。発疹の少ない例が多い。他に A 群溶連菌感染症が少し。

#### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

ヘルパンギーナが流行中。手足口病も増加している。アデノウイルス感染症は減少傾向。例年より手足口病の発熱、発疹が強い。ウイルス性胃腸炎も多く、水様下痢が遷延している。便のロタ、アデノ、ノロ迅速検査は陰性であった。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 28 週 7 月 10 日 ~ 16 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	6 (0.18)				6 (1.00)			
咽頭結膜熱	16 (0.47)	4 (0.44)	3 (0.33)	6 (0.86)	3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	70 (2.06)	6 (0.67)	10 (1.11)	9 (1.29)	40 (6.67)		5 (2.50)	
感染性胃腸炎	133 (3.91)	24 (2.67)	19 (2.11)	30 (4.29)	56 (9.33)		4 (2.00)	
水痘	9 (0.26)	5 (0.56)	1 (0.11)	2 (0.29)	1 (0.17)			
手足口病	293 (8.62)	83 (9.22)	58 (6.44)	71 (10.14)	77 (12.83)	1 (1.00)	3 (1.50)	
伝染性紅斑	3 (0.09)	1 (0.11)		2 (0.29)				
突発性発しん	12 (0.35)	3 (0.33)	4 (0.44)	3 (0.43)	2 (0.33)			
百日咳	2 (0.06)			2 (0.29)	0			
ヘルパンギーナ	54 (1.59)	11 (1.22)	13 (1.44)	11 (1.57)	6 (1.00)	4 (4.00)	9 (4.50)	
流行性耳下腺炎	7 (0.21)	1 (0.11)	3 (0.33)	1 (0.14)	2 (0.33)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)	1 (0.33)	1 (0.33)		1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市3、郡山2、中和1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第28週のトピックス ❖

◆ダニ媒介脳炎について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000133077.html>

◆夏休みにおける海外での感染症予防について

<http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou/iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

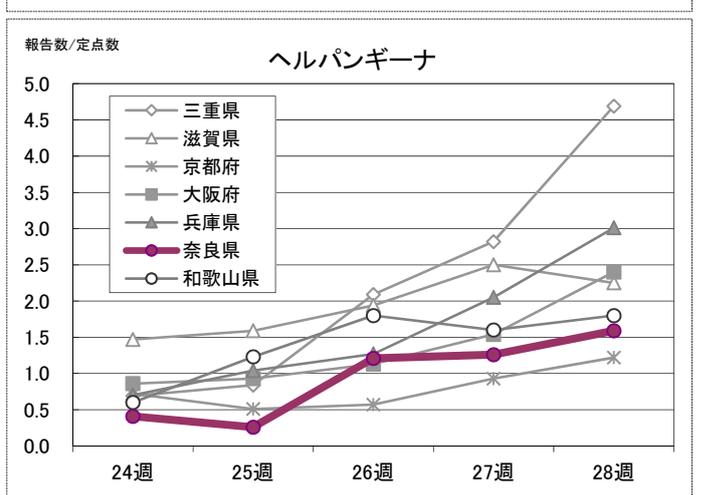
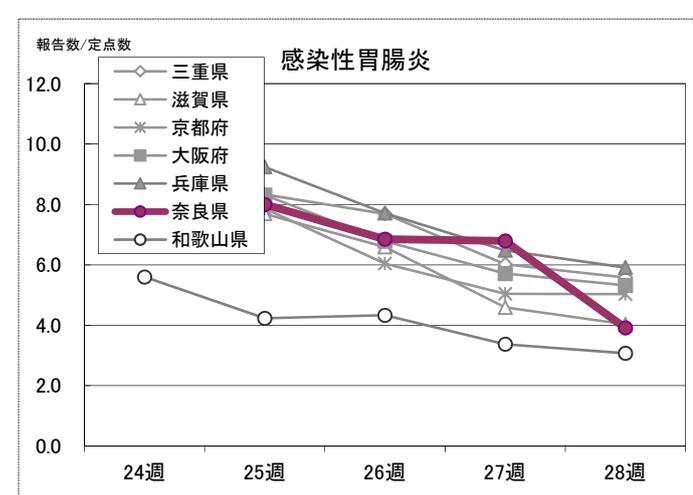
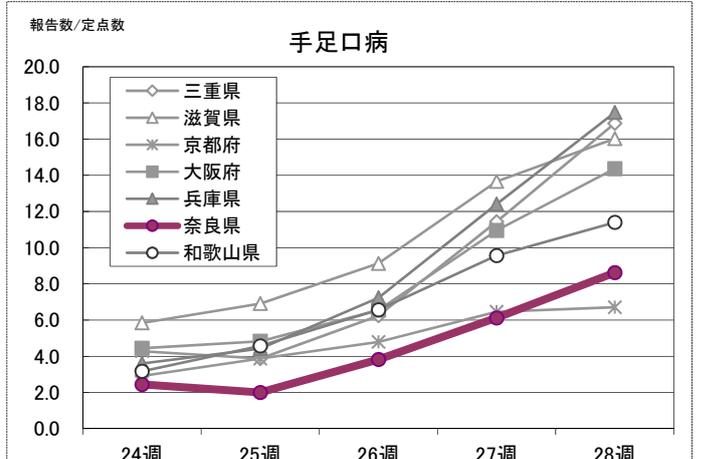
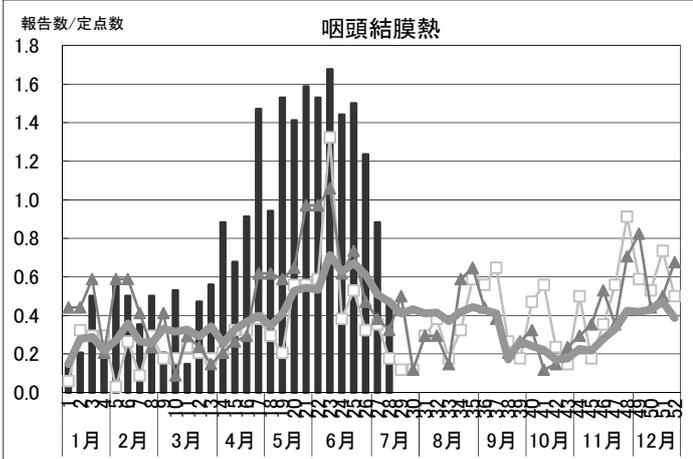
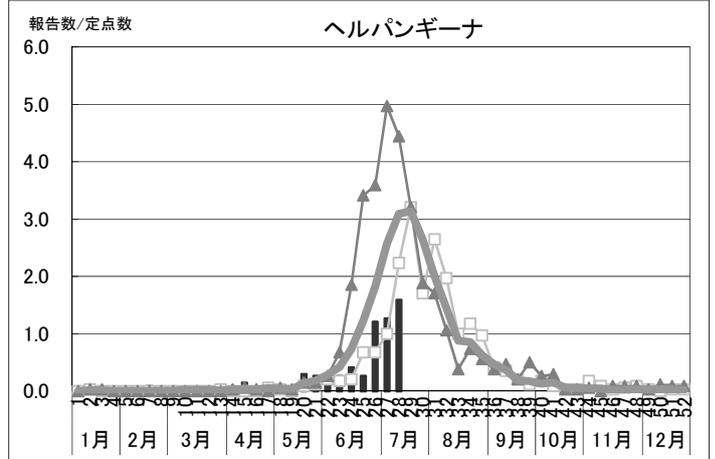
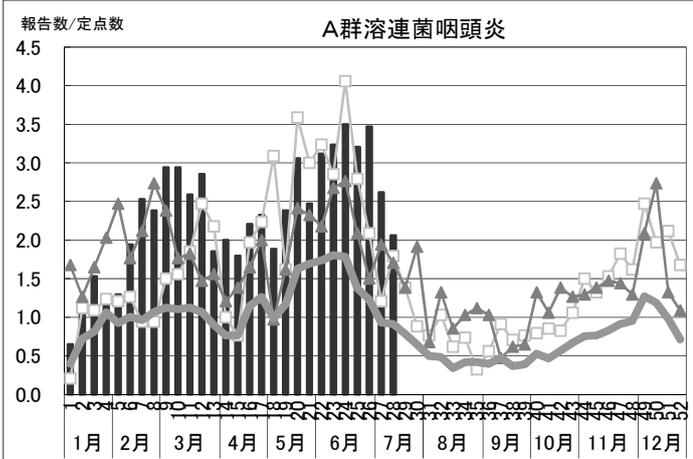
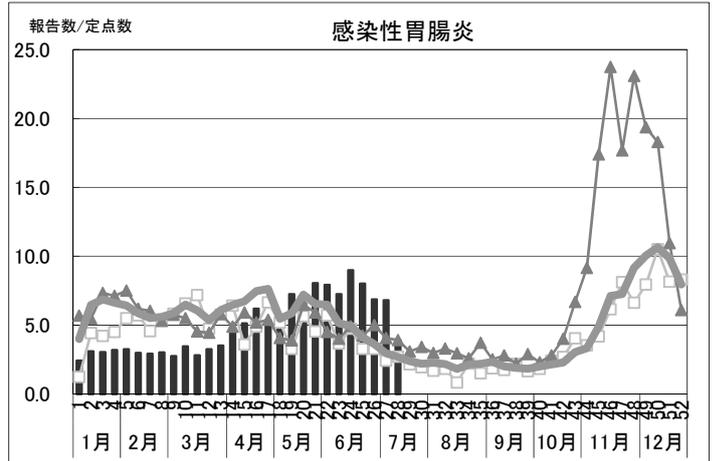
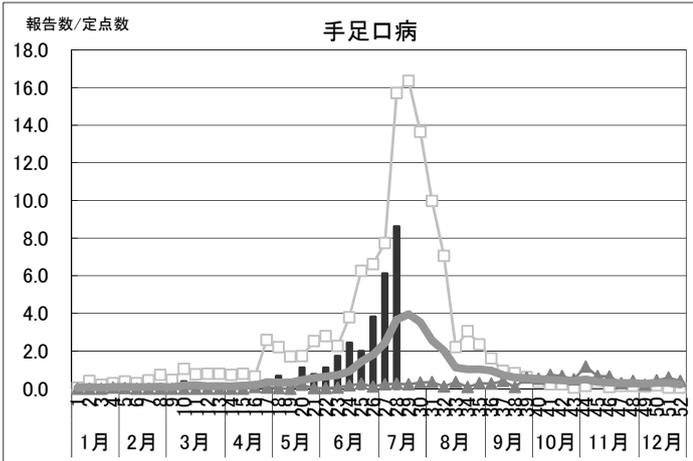
上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					5251	
	女																						5006
RSウイルス感染症	男			2		1																3	258
	女			1		1																	3
咽頭結膜熱	男		1	3	1	2		1					1									9	435
	女			4	1				2													7	350
A群溶連菌咽頭炎	男			5	7	3	7	6	4	2	3		1									38	1182
	女			3	7	4	5	2	3	1	3	1	1		2							32	1031
感染性胃腸炎	男		4	15	6	5	8	6	3	3	2		6	1	4							63	2502
	女		2	13	10	7	10	7	2	3	1	1	4	3	7							70	2156
水痘	男				1	1			2	2			1									1	152
	女		1																			8	165
手足口病	男	3	14	61	31	26	18	10	2	1	1		1									168	586
	女	1	17	54	19	12	13	4	2		1	1	1									125	484
伝染性紅斑	男					1																1	31
	女						1															2	30
突発性発しん	男		3	1	1																	5	238
	女		1	6																		7	218
百日咳	男		1																			1	3
	女					1																1	4
ヘルパンギーナ	男			9	9	5	2	3	1		1											30	120
	女		4	6	6	6	2															24	97
流行性耳下腺炎	男							1					2									3	354
	女				1	1				1					1							4	325
急性出血性結膜炎	男																					2	79
	女														1	1						1	77
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						14
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男																						47
	女																						39
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						26
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						2
	女																						26

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〻 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 6 月

	北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数														累計は、2017年1月からの累計							
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性器クラミジア感染症	16 (1.45)	3 (1.00)	5 (1.67)	2 (1.00)	6 (2.00)	...	...	男							2	1	2	3								8	34	
						...	...	女				1		5	1	1										8	29	
性器ヘルペス	3 (0.27)	1 (0.33)	1 (0.33)		1 (0.33)	...	...	男																			3	
						...	...	女						2										1		3	17	
尖圭コンジローマ	4 (0.36)	1 (0.33)	1 (0.33)		2 (0.67)	...	...	男												1							1	
						...	...	女						1			1	1									3	20
淋菌感染症	1 (0.09)		1 (0.33)		...	...	...	男													1						1	22
					...	...	...	女																			3	3
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	40 (6.67)	16 (16.00)	14 (7.00)	6 (6.00)	4 (4.00)	...	...	男	1		1		1							2	2		1	2	14	24	130	
						...	...	女	2									2					1	1	10	16	84	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)		...	...	...	男		1																	2	18
					...	...	...	女									1			1			1				2	11
薬剤耐性緑膿菌感染症					...	...	...	男																				2
					...	...	...	女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

